

英語科

- ア ゆっくりはっきりと話されれば、自分のことや身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができるようにする。
- イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。
- ウ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができるようにする。

6年生

- ゆっくりはっきりと話されれば、自分や相手のこと、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、
- ・聞き取りにくかったときに繰り返しを求めながら、相手の考えや気持ち、事実等の具体的な情報を聞き取ることができる。
 - ・大切な言葉を手がかりにしながら、話の概要を捉えることができる。

5年生

- ゆっくりはっきりと話されれば、自分や相手のこと、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、
- ・英語特有の音やリズム、イントネーション等を聞き分けながら、簡単な語句や基本的な表現を聞いて、それらを表すイラストや写真などを参考にして必要な情報を得ることができる。
 - ・大切な言葉を手がかりにしながら、話の概要を捉えることができる。

外国語活動

- ア ゆっくりはっきりと話された際に、自分のことや身の回りの物を表す簡単な語句を聞き取るようにする。
- イ ゆっくりはっきりと話された際に、身近で簡単な事柄に関する基本的な表現の意味が分かるようにする。
- ウ 文字の読み方が発音されるのを聞いた際に、どの文字であるかが分かるようにする。

3・4年生

- ゆっくりはっきりと話された際に、自分のことや相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取り、話されているおおよその内容を捉えることができる。

1・2年生

- ゆっくりはっきりと話された際に、自分のことや相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、話し手の顔の表情や身振り、イラストや写真などを手がかりとして、簡単な語句や基本的な表現の意味を捉えることができる。